

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1. 社会気運の醸成・効果的な周知広報に向けた取組							
	あいち就職氷河期世代応援宣言の周知	あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームで採択した「あいち就職氷河期世代応援宣言」を広く周知する。	—	<p>【愛知労働局】 愛知労働局就職氷河期特設HPへの掲載</p> <p>【県】 県特設HPへの掲載 企業向けメルマガで配信</p> <p>【（一社）日本自動車部品工業会中日本支部】 愛知労働局ポスターの会員への送付 中日本支部HPへの掲載</p> <p>【（一社）愛知県警備業協会】 協会HPへの掲載 会員への資料の配布</p> <p>【東海北陸厚生局】 東海北陸厚生局HPに該当サイトへのリンク（バナー）を設置 局内に宣伝ポスターを掲示</p> <p>【中部経済産業局】 中部経済産業局HPへの掲載</p> <p>【中部地方整備局】 中部地方整備局HPへの掲載</p> <p>【中部運輸局】 「運輸・観光関係事業の人材確保・育成サイト」への掲載 運輸局内及び愛知県内の支局、事務所におけるポスター掲示による周知</p> <p>【東海農政局】 東海農政局HPへの掲載</p>			全機関・全団体

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
(1) 社会気運の醸成	就職氷河期世代限定求人・歓迎求人 の開拓・確保や就職面接会等への 参加勧奨	就職氷河期世代を対象とした限定求人・歓迎求 人の開拓・確保や、就職面接会等への積極的な 参加の勧奨を行う。	—	<p>【愛知労働局】 特設HP 記者発表（R3.1.28山覚めるall愛知の就職面接 会） ハローワークでの開拓及び参加勧奨 LINE広告 厚生労働省Twitter等</p> <p>【県】 特設HPへ掲載 LINE、Twitter、facebookを活用した事業周知</p> <p>【愛知県商工会議所連合会・愛知県商工会連 合会・愛知県経営者協会・愛知県中小企業団体中 央会・（一社）愛知県建設業協会・（一社）日 本自動車部品工業会中日本支部・刈谷機械工業 協同組合・（一社）愛知県トラック協会・愛知 県老人福祉施設協議会・（一社）愛知県警備業 協会・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支 援機構愛知支部・（一社）愛知県専修学校各種 学校連合会・NPO法人ICDS・特定非営利法人な でしこの会】 面接会等についての周知等HP他、会員への資 料配布</p> <p>※限定求人・歓迎求人の募集は令和元年度に前倒して実施</p>			愛知労働局・県・ 経済団体・業界団 体
	正社員転換の働きかけ	就職氷河期世代の非正規雇用労働者に係る正社 員転換の積極的な実施を働きかける。	—	<p>【県・愛知労働局】 経済5団体への要請（6月） 県内企業2万社への要請（7月） 県内企業1万社への要請（11月） 県内企業2万社への要請（2月）</p> <p>【愛知労働局】 経済5団体への要請（12月）</p> <p>【愛知県経営者協会】 会報7月号掲載</p> <p>【（一社）愛知県警備業協会】 協会HPへの掲載 会員への資料の配布</p>			

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	あいち就職氷河期世代応援宣言の周知（再掲）	あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームで採択した「あいち就職氷河期世代応援宣言」を広く周知する。	—	<p>【愛知労働局】 愛知労働局就職氷河期特設HPへの掲載</p> <p>【県】 県特設HPへの掲載 企業向けメルマガで配信</p> <p>【（一社）日本自動車部品工業会中日本支部】 愛知労働局ポスターの会員への送付 中日本支部HPへの掲載</p> <p>【（一社）愛知県警備業協会】 協会HPへの掲載 会員への資料の配布</p> <p>【東海北陸厚生局】 東海北陸厚生局HPに該当サイトへのリンク（バナー）を設置 局内に宣伝ポスターを掲示</p> <p>【中部経済産業局】 中部経済産業局HPへの掲載</p> <p>【中部地方整備局】 中部地方整備局HPへの掲載</p> <p>【中部運輸局】 「運輸・観光関係事業の人材確保・育成サイト」への掲載 運輸局内及び愛知県内の支局、事務所におけるポスター掲示による周知</p> <p>【東海農政局】 東海農政局HPへの掲載</p>			全機関・全団体

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
(2) 就職氷河期世代、一人一人につながる積極的な周知広報	ホームページやSNS等を活用した周知広報	広報誌、ホームページ、SNS等による周知を実施する。	—	<p>【愛知労働局】 局HPに就職氷河期世代支援特設ページ開設（7月） 厚生労働省Twitter（2月）</p> <p>【県】 新聞広告（広報あいち8月2日号） LINE、Twitter、facebookを活用した事業周知</p> <p>【愛知県経営者協会】 労働局要請、職場実習・体験の受入れの協力依頼をホームページ掲載</p> <p>【（一社）愛知県警備業協会】 協会HPへの掲載 会員への資料の配布</p> <p>【東海北陸厚生局】 局HPに該当サイトへのリンク（バナー）を設置 局内に宣伝ポスターを掲示</p> <p>【中部地方整備局】 局HPに就職氷河期世代支援活躍支援PFのバナー及びリンク掲載 局及び愛知県内出先機関でポスター掲示</p> <p>【中部運輸局】 「運輸・観光関係事業の人材確保・育成サイト」への掲載 運輸局内及び愛知県内の支局、事務所におけるポスター掲示による周知</p>			全機関・全団体
	コンビニ・スーパー等を活用した周知広報	コンビニエンスストア・スーパーマーケット、図書館等を活用した広報を展開する。	県と包括協定を締結しているコンビニエンスストア・スーパーマーケットにおいてチラシ・ポスターを掲示	<p>【愛知労働局・県】 コンビニ店舗・図書館等でポスター3,000枚を掲示（11月）</p> <p>【愛知労働局】 愛知県下の書店等（236店舗）に局HPのQRコード入りのしおりを50,000枚配布</p>			愛知労働局・県

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
2. 安定就職に向けた取組（不安定な就労状態にある方への支援）							
ハローワークの需給調整機能を活用した就労支援	職業相談の充実	就職氷河期世代求職者の多様なニーズに対応できるように、相談窓口の充実と求人者へ直接働きかけ、限定求人・歓迎求人の開拓及び、当該就職氷河期世代の活躍の場の確保とマッチングを行う。必要に応じてオンライン職業相談を行う。	ハローワークにおける職業紹介件数：17,110件	正社員への紹介件数：38,679件			愛知労働局
	就職氷河期世代限定求人・歓迎求人の開拓・確保や就職面接会等の開催	就職氷河期世代を対象とした限定求人・歓迎求人を開拓・確保するとともに、就職面接会等を開催する。	—	累計限定求人数：248人 累計歓迎求人数：9,844人 ●7月28日就職フェア（ハローワーク名古屋南）参加企業5社・参加求職者数96人（うち4人就職） ●山覚めるall愛知の就職面接会 2月3月に県下全てのハローワークでコロナで就職が困難になっている方、就職氷河期世代を対象とした就職面接会を開催（1月28日：記者発表） 開催：12回 参加企業：160社 参加者数：887人 セミナー：3回 参加者数：114人 ●都道府県PFを活用した支援事業によるオンライン企業説明会 3月8・9・11・12日開催 参加企業：25社 参加者数：45人 ※限定求人・歓迎求人の募集は令和元年度に前倒して実施			愛知労働局
	ハローワーク専門窓口による支援 【R2新規】	ハローワーク専門窓口による支援	ハローワークの専門窓口において、支援計画に基づき、キャリアコンサルティングを行い、必要な能力開発施策へのあっせん、及び職場実習の提案、求職者の適性・能力等を踏まえた求人開拓、就職後の定着支援などを計画的かつ総合的に実施する。	10/9名古屋中・名古屋南 2/13名古屋東・豊橋・豊田 ハローワークに設置 ※令和元年度に前倒して実施	2月16日に左記5所に加えて新たにハローワーク一宮に専門窓口を開設し、愛知労働局内に計6所設置		

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
(1) 相談体制の整備・充実	ウ ヤング・ジョブ・あいちにおける個別相談 若者職業支援センターの運営	国と共同で運営する「ヤング・ジョブ・あいち」の「あいち若者職業支援センター」にキャリアコンサルタントや臨床心理士等を配置し、本人及びその家族からの多様な相談ニーズに対応するための個別相談を実施する。	相談件数： 前年度実績の5%増 ※就職氷河期世代を含む	相談件数：2,038件		県		
	マザーズハローワークの運営	専門担当者による職業相談、マッチング機会と職業訓練情報の提供及び就職支援セミナー情報の提供を行う。	2(1)アの内数	2(1)アの内数		愛知労働局		
	エ マザーズハローワーク及びママ・ジョブ・あいち等における個別相談 あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）の運営	出産、育児等を機に離職した女性の再就職を支援するため、「あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）」を運営し、専門担当者による相談・カウンセリング及び就職支援セミナー等を実施する。	相談等件数：600件/年 ※就職氷河期世代を含む	相談等件数：661件		県		
	愛知県母子家庭等就業支援センターの運営	母子・父子家庭等の方の就業を促進するため、就業支援講習会の開催、就業情報の提供等を行う。	就業支援講習会の開催：20回	就業支援講習会：15回、248人		県		
	オ 民間事業者のノウハウを活かした就職支援	キャリアコンサルティング、就職セミナー、職業紹介や職場定着支援の実施 【R2新規】	民間職業紹介事業者の創意工夫を活用したキャリアコンサルティング、就職セミナー、職業紹介や職場定着支援を実施する。	-	<ul style="list-style-type: none"> ■不安定就労者再チャレンジ支援事業として「就職に役立つビジネスパソコン科」を8月から開講 毎月4コース開講し、のべ139名参加。うち22名就職 ■都道府県P Fを活用した支援事業によるセミナーを対面及びオンラインを併用し開催 セミナー終了後に特設HPにてオンデマンド配信 2月19日企業向け 参加者数：16人 2月24日求職者向け 参加者数：60人 2月26日支援者向け 参加者数：17人 		愛知労働局	
		就職支援講座、職場実習の実施 【R2新規】	不安定な就労を余儀なくされている方や社会人経験の浅い方等に対し、就職に向けて社会人基礎力を補うための支援メニューを集中的に実施する就職支援講座や企業での職場実習を実施する。	就職支援講座修了者の就職決定者数：3年間で30人	開催：8回 講座修了者数：104人 うち就職決定者数：9人	—	—	県
		紹介予定派遣制度を活用した就職支援 【R3新規】	非正規雇用、無業等の状態にある就職氷河期世代の求職者に対して、紹介予定派遣制度を活用した短期間の職場実習を行う。	正社員等での就職決定者：25名	—		県	

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	就職面接会等の開催	就職氷河期世代のマッチングを図る面接会や企業説明会等を開催する。	—	<p>【愛知労働局】</p> <p>累計限定求人数：248人 累計歓迎求人数：9,844人</p> <p>●7月28日就職フェア（ハローワーク名古屋南）参加企業5社・参加求職者数96人（うち4人就職）</p> <p>●山覚めるall愛知の就職面接会 2月3日に県下全てのハローワークでコロナで就職が困難になっている方、就職氷河期世代を対象とした就職面接会を開催（1月28日：記者発表） 開催：12回 参加企業：160社 参加者数：887人 セミナー：3回 参加者数：114人</p> <p>●都道府県P Fを活用した支援事業によるオンライン企業説明会 3月8・9・11・12日開催 参加企業：25社 参加者数：45人 （再掲）</p> <p>【県】 11月23日・24日 合同企業説明会（対面方式） 出展企業数：25社 参加者数：146人 就職決定者数：3人 （再掲）</p> <p>【（一社）愛知県警備業協会】 11月28日29日 氷河期世代を対象とした面接会を開催</p> <p>【中部地方整備局】 12月16日建設専門工事業合同体験フェア（職業体験等） ※コロナ厳重警戒レベル引き上げ（愛知県）に伴い中止</p>			愛知労働局・中部経済産業局・中部地方整備局・中部運輸局・東海農政局・県・市町村・経済団体・業界団体

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
(2) 雇用機会の拡大・正社員 転換等の促進	就職氷河期世代に 特化した ア 求人の拡 大、 マッチン グ機会の 提供等			<p>【東海農政局】 愛知農林水産業就職フェア中止</p> <p>【中部経済産業局】 セミナー 10月21日・30日・11月2日(オンライン)参加企 業：62社</p> <p>マッチングイベント 1月16日(名古屋)・1月23日(石川)・2月6日 (オンライン) 参加企業：76社 参加人数：97人 内定者数：3人</p>				
		就職氷河期世代限定求人・歓迎求 人の開拓・確保、就職面接会等へ の参加勧奨(再掲)	就職氷河期世代を対象とした限定求人・歓迎求 人の開拓・確保や、就職面接会等への積極的な 参加の勧奨を行う。	—	<p>【愛知労働局】 特設HP 記者発表(R3.1.28山覚めるall愛知の就職面接 会) ハローワークでの開拓及び参加勧奨 LINE広告 厚生労働省Twitter等</p> <p>【県】 特設HPへ掲載 LINE、Twitter、facebookを活用した事業周知</p> <p>【愛知県商工会議所連合会・愛知県商工会連 合会・愛知県経営者協会・愛知県中小企業団体中 央会・(一社)愛知県建設業協会・(一社)日 本自動車部品工業会中日本支部・刈谷機械工業 協同組合・(一社)愛知県トラック協会・愛知 県老人福祉施設協議会・(一社)愛知県警備業 協会・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支 援機構愛知支部・(一社)愛知県専修学校各種 学校連合会・NPO法人ICDS・特定非営利法人な でしこの会】 面接会等についての周知等HP他、会員への資 料配布</p> <p>※限定求人・歓迎求人の募集は令和元年度に前倒して実施</p>			愛知労働局・県・ 経済団体・業界団 体
		企業向けセミナーの開催	【R2新規】	就職氷河期世代の雇用を促進するため、国の行 政支援策等を説明する企業向けのセミナーを開 催する。	開催：1回 参加企業：50社	開催：7回 参加企業：51社		

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	地域中小企業人材確保支援等事業 【R2新規】	関係機関との連携により、中小企業等が就職氷河期世代（主に不安定な就労状態にある方を対象）を確保・活用できるようにするためのセミナー及びマッチング事業を実施する。	—	セミナー 10月21日・30日・11月2日(オンライン)参加企業：62社 マッチングイベント 1月16日(名古屋)・2月6日(オンライン)		中部経済産業局	
	正社員転換の呼びかけ（再掲）	就職氷河期世代の非正規雇用労働者に係る正社員転換の積極的な実施を働きかける。	—	【県・愛知労働局】 経済5団体への要請（6月） 県内企業2万社への要請（7月） 県内企業1万社への要請（11月） 県内企業2万社への要請（2月） 【愛知労働局】 経済5団体への要請（12月） 【愛知県経営者協会】 会報7月号掲載 【（一社）愛知県警備業協会】 協会HPへの掲載 会員への資料の配布		愛知労働局・県・ 経済団体・労働団体	
	地方公務員の中途採用	地方公務員の中途採用について、県において受験資格の上限年齢の引上げ、経歴不問の中途採用試験の実施や対象者への一層の周知に取り組むとともに、市町村に実施を働きかける。	就職氷河期世代を対象とした県職員の採用について、継続的に取り組む。	募集人数：10人 受験者数：694人 合格者数：11人		県	
	地域別就職面接会の開催 【R2新規】	新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者等を対象に、地域別の就職面接会を開催する。	—	【県・愛知労働局】 開催：15回 参加企業：276社 参加者数：611人 就職者数：23人 【中部経済産業局】 セミナー 10月21日・30日・11月2日(オンライン)参加企業：62社 マッチングイベント 1月16日(名古屋)・1月23日(石川)・2月6日(オンライン) 参加企業：76社 参加人数：97人 内定者数：3人		愛知労働局・県・ 中部経済産業局	

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
就職氷河期世代を対象とした助成金を活用した正社員雇用の促進	特定求職者雇用開発助成金（就職氷河期世代安定雇用実現コース） 【R2新規】	新たに創設される「特定求職者雇用開発助成金（就職氷河期世代安定雇用実現コース）」を活用した就職氷河期世代の正社員就職を促進するため、対象求人の確保、面接会の開催、助成金の周知等の取組を進める。	助成金支給実績： 3,000件	令和2年2月新設（雇用後6ヶ月経過後の申請となる） 9件			愛知労働局
	トライアル雇用助成金	安定的な就職が困難な求職者に対し一定期間試用雇用する事業主を助成する「トライアル雇用助成金」について、より有効的に助成金制度の活用促進を図るための周知徹底に取り組む。		※35歳以上55歳未満 147件支給（うち99件がトライアル雇用後常用雇用）			愛知労働局
	キャリアアップ助成金	有期契約労働者や派遣労働者等の企業内でのキャリアアップを促進する取組を実施した事業主に対し助成する「キャリアアップ助成金」を活用した、就職氷河期世代の有期契約労働者等に対する正社員転換を促進するため、助成金の周知等の取組を進める。		※無期雇用化及び正社員化コース（2,340件） うち正社員化コースは2,068件			愛知労働局
	人材開発支援助成金	事業主等が雇用した労働者に対し職業訓練等を計画的に実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する「人材開発支援助成金」を活用した、効果的な職業能力開発の実施を促進するため、助成金の周知等の取組を進める。		912件			愛知労働局
	就職支援講座、職場実習の実施（再掲） 【R2新規】	不安定な就労を余儀なくされている方や社会人経験の浅い方等に対し、就職に向けて社会人基礎力を補うための支援メニューを集中的に実施する就職支援講座や企業での職場実習を実施する。	就職支援講座修了者の就職決定者数： 3年間で30人	開催：8回 講座修了者数：104人 うち就職決定者数：9人	—	—	県
	農林漁業就職フェア等の開催	「農林漁業就職フェア」や農林水産業への就業希望者向け「業界の基礎知識」セミナー及び面接会を開催する。	開催：1回 参加企業：8社	※コロナウイルス感染症拡大の影響により中止			愛知労働局

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
(3) 職業訓練・リカレント教育の推進	ア 就業意欲の喚起	林業エリアガイダンスの実施	参加者：20名	参加者：26名			県	
		介護「就職フェア」専門ブースにおける就職相談の実施	—	令和2年度は専門ブース出展なし			業界団体（老人福祉施設協議会）	
		「特養ホーム一日体験」の実施	—	※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止			業界団体（老人福祉施設協議会）	
	イ 実践的な職業訓練の実施等による職業能力開発機会の提供	実践的な技能等の習得に向けた訓練の実施	希望者ごとのニーズに沿った職場体験・実習等の開拓確保を図り、業界団体に委託し、訓練と職場体験を組み合わせ、正社員就職を支援する出口一体型訓練を実施する。	—	【（一社）愛知県警備業協会】 短期資格等習得コース（国家資格取得）10月23日-11月13日（10日間） 全国で実施される短期資格等習得コース事業をHPおよび資料で配布 他NPO法人日本情報技術取引所等（計6訓練実施機関）にて8コース開催			愛知労働局
		デジタル人材を育成する雇用型訓練の実施	【R3新規】 就職氷河期世代のうち基礎レベル以上のITスキルを有する者を対象に、スキルアップ訓練と職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施する。	訓練修了者数：10人 訓練修了者の就職決定数：10人	—			県
		日本版デュアルシステム対応型訓練の実施（雇用セーフティネット対策訓練の一部）	非正規労働者などを対象として、座学に加え、企業実習やジョブカードによるキャリアコンサルティングを組み合わせた6か月間の民間委託型職業訓練を拡充して実施する。	コース数：23コース 受講者：345人 就職率：70%	コース数：21コース 受講者：282人 就職率：-%			県
		林業安全技術訓練研修の実施	林業への就業1～3年目程度の現場技能者を対象に、木材の伐倒技術等の安全訓練を実施する。（5日間） ※新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度の開催は3日間	参加者：延べ40名	参加者：延べ16名			県

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
ウ 安定就労 に有効な 資格習得 等への支 援	リカレントフォーラムの開催	【R2新規】 就職氷河期世代の就職・社会活動を支援するため、教育機関関係者等を対象にリカレント教育についての理解を深めるためのフォーラムを開催する。	開催：1回	1月29日 参加者数：73名(会場13名、オンライン60名)			県
	職業能力等の習得に向けた訓練の実施	【R2新規】 eラーニングなど、非正規雇用労働者や求職中の非正規雇用労働者の方が働きながら受講しやすい訓練のため、夜間・土日などの訓練期間を柔軟に設定し、実施方法等を工夫することにより、職場体験等を組み合わせた受講しやすい訓練を実施する。	—	セーフティネット（eラーニングコース2ヶ月） ワード・エクセル資格取得科 ・8月4日～9月30日コース他 計4コース開催 各コース定員：15人 参加者数：24人			愛知労働局
		【R2新規】 求職者支援訓練において、介護職員初任者研修や医療事務に関する資格等を短期間（2か月）で取得できる訓練コースや非正規雇用労働者等を対象とした短時間（1日3時間以上、月80時間以上）の訓練コースを設定・実施する。	—	【（株）ニチイ学館 名古屋支店】 2ヶ月で習得できる介護が楽しくなる！介護職員養成科 ・10月22日～12月21日開催 定員：15人 応募：17人 ・3月23日～5月21日開催 定員：15人 応募：29人			愛知労働局・雇用支援機構
	長期高度人材育成コースの実施（雇用セーフティネット対策訓練の一部）	非正規労働者などを対象として、介護福祉士や保育士、自動車整備士などの国家資格を取得し、正社員就職を目指す2年間の民間委託型職業訓練を実施する。	コース数：21コース 受講者：180人 就職率：70%	コース数：14コース 受講者：108人 就職率：-%			県
	農業研修期間の資金交付	就農希望者に対して就農前の研修期間に必要な資金を交付することにより新規就農を支援する。	交付対象者への資金交付：100%	交付対象者への資金交付：100%(9人)			県
	林業就業支援研修の実施	【R3新規】 林業への就業を希望する者への安全教育など講習受講支援を行うとともに林業現場を学ぶ機会を提供する。	参加者：10名	—			県
	新規林業就業者支援の実施	新規林業就業者が就業に必要な用具一式や安全講習等に参加する経費について、雇用する企業が負担する経費の一部を助成する。	支援者数：20名	支援者数：1名			県

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
(4) 多様な働き方への対応	テレワークの導入支援	テレワーク導入にあたっての研修会等の周知を実施する。	—	局のホームページにて周知広報 オンラインテレワークセミナー (9/10)(11/11)			愛知労働局	
		従業員が個人・家庭の事情に合わせて働き続けることができる職場環境の整備を図るため、座学、テレワーク体験、個別相談等に対応したテレワーク・スクールを開催し、テレワークの普及、導入を促進する。	導入事例の紹介件数： 10件	導入事例の紹介件数： 10件				県
		中小企業等へのテレワークに関する専門家の派遣や出張相談会を実施する。	—	専門家派遣：99件 出張相談会：10回 (中小企業テレワーク導入支援事業として実施)		—	—	県
		「あいちテレワークサポートセンター」を設置し、テレワークに関する相談、機械操作体験、情報提供等をワンストップで実施する。	アドバイザー派遣：120件	—				県
		県内中小企業等へのテレワークの早期導入を促進するため、テレワークの体験や個別ワークスペース設備の展示などを行うモデルオフィスを新たに開設する。	(調整中)	—		—	—	県
(5) 職場定着への支援	職場定着への支援	ハローワークの専門窓口において、支援計画に基づき、キャリアコンサルティングを行い、必要な能力開発施策へのあっせん、及び職場実習の提案、求職者の適性・能力等を踏まえた求人開拓、就職後の定着支援などを計画的かつ総合的に実施する。(再掲)	10/9名古屋中・名古屋南 2/13名古屋東・豊橋・豊田 ハローワークに設置 ※令和元年度に前倒して実施	2月16日に左記5所に加えて新たにハローワーク一宮に専門窓口を開設し、愛知労働局内に計6所設置(再掲)			愛知労働局	
		企業内で若者の指導・相談に対応できる人材の養成を支援する講座及び若者が定着する魅力ある職場づくりをテーマとしたシンポジウムを開催する。 就職氷河期世代の社員等を対象とした社会人として仕事を行う上で必要とされるビジネススキルを習得できるセミナーを開催する。	若手社員向けセミナー (35～45歳)開催：1回 参加者数30人	新型コロナウイルス感染拡大の影響により今年度事業中止			—	県
3. 職業的自立の実現に向けた基盤整備に資する取組(長期にわたり無業の状態にある方への支援)								
(1) 相談体制の整備・充実	地域若者サポートステーションの取組強化	地域若者サポートステーションの専門的知見を積極的に活用し、対象年齢を49歳まで引き上げるとともに、「入口」となる福祉施策担当機関と連携を密にする。また、支援対象者を把握し働きかけを行い、支援を行う。	新規求職者申込件数： 530件	新規登録者：598人 就職件数：356人 定着支援：1,945人 ※システム上氷河期世代のみの計上は不可のため、全体の人数となっている。			愛知労働局	
		地域若者サポートステーションを活用したメンタルヘルス相談の実施	来所した就職氷河期世代のうち、就労又は社会参加につながった数：50名	—			県	

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目	取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
(2) 職業的自立への支援	サポステと就労支援機関との連携	サポステの専門的知見を積極的に活用し、「出口」となる就職に向け、ハローワークにおける就職支援・訓練プログラム、企業との連携強化を図ることで、就職・正社員化等の職業的自立につながる働き方の実現を推進する。	—	サポステとの連携強化のためハローワーク見学ツアーを開催 11月18日 8名参加			愛知労働局
	在宅就業（内職）相談及び内職のあっ旋	あいち労働総合支援フロア、西三河・東三河県民相談室、14市において、在宅就業（内職）相談及び内職あっ旋を実施する。	県内31箇所を実施	相談件数：15,158件			県
	生活福祉資金貸付事業	愛知県社会福祉協議会が、国家資格等の取得により自立した生活を目指す自立相談支援機関の利用者に対し、技能修得やその期間中の生計維持に必要な経費を貸し付ける生活福祉資金への補助を行う。	県内全域での実施	補助額 43,693,000円			県
(3) 職場定着への支援	職場定着への支援	サポステにおいて、メールや電話等による就職後の定着サポートや仕事のステップアップ相談を実施する。	県内全てのサポステにおいて実施	定着支援：計1,945件 ※システム上氷河期世代のみの計上は不可のため、全体の人数となっている。			愛知労働局
4. 社会参加の実現に向けた取組（社会参加に向けた支援を必要とする方への支援）							
(1) 市町村P Fとの連携	市町村P Fとの連携	市町村P Fにおける好事例や課題等を収集し、あいちP F内で情報共有し、課題の解決に向けた好事例の全県的波及を図るための必要な検討を行うとともに、市町村P Fに還元する。	市町村プラットフォーム設置主体による情報共有・事例報告会の開催：年1回	【事例報告会】 11月12日 三河地域 13日 尾張・海部・知多地域 (PF事務局担当者 計31名)			愛知労働局・県
(2) 相談支援体制の充実	アウトリーチ支援員の配置等による生活困窮者自立支援事業の充実	町村域において、就労が困難な生活困窮者に対する就労に向けた支援や、家計に様々な課題を抱える生活困窮者に対する家計管理能力の改善に向けた支援を実施するとともに、未実施の市に対して実施の働きかけを行う。	未実施市への働きかけによる県内全域における実施	【県】 支援対象者 ・就労準備支援事業：24名 (新規支援者数) ・家計改善支援事業：66件 (相談件数) 【市】 実施市数 ・就労準備支援事業：21市 ・家計改善支援事業：18市 ※会議での実施働きかけ 10月16日 市町村福祉担当課長会議 11月12・13日 事例報告会			県

あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 工程表

項目		取組	取組の概要	K P I	実施年度			実施主体
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	市町村におけるひきこもり相談窓口の明確化と支援体制の充実	市町村ひきこもり対策への支援	【R2新規】 より身近な市町村において、ひきこもりに関する相談が受けられるよう、県精神保健福祉センター（あいちひきこもり地域支援センター）に市町村支援員を配置し、相談窓口の整備や市町村P F等に対する技術的支援を行う。さらに、医療、法律、心理、福祉、就労支援等の多職種から構成されるチームを設置し、市町村支援員及び市町村に対する専門的アドバイスを行う。	県内全市町村でのひきこもり相談窓口の明確化	【市町村支援事業】 県保健所と連携し、37市へのヒアリングを実施 【個別支援会議への参画】2件 【多職種専門チーム】 5月：設置 11月13日：検討会議開催			県
(3)	本人の状況に応じた柔軟な働き方の機会の提供	就労訓練事業所の認定	就労や求職活動を行うための動機付け・準備のために軽易な作業等の機会の提供等、個々人の状況に応じた支援を行う社会福祉法人等を県が認定する。	就労訓練事業所の認定制度の周知	就労訓練事業所認定件数：329件 ※会議での周知 11月12・13日 事例報告会			県
(4)	支援者の資質向上	生活困窮者自立支援事業の支援者への研修の実施	生活困窮者自立相談支援事業を円滑に進め、支援の充実が図れるよう、県内の生活困窮者自立支援事業における支援者の資質向上のための養成研修を実施する。	養成研修の実施：年3回	【基本実務者研修】 6月30日、35名 【主任相談支援員養成研修】 11月25日・26日、13名 【相談支援員・就労支援員養成研修】 2月16・17日、23名			県
	市町村の支援者等を対象とした研修会の開催	ひきこもり相談対応者研修	【R2新規】 市町村等における支援の充実が図れるよう、県精神保健福祉センター（あいちひきこもり地域支援センター）において、市町村等の支援者を対象に支援に必要な知識及び支援技術の習得に関する研修を実施する。	基礎研修及び専門研修の実施：各年1回	11月6日 支援者養成研修会開催（1回） 参加者54名			県